

平成30年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立立川国際中等教育学校 中等教育学校		中等教育学校											
		国際社会に貢献するリーダーを育成		入学選抜情報	募集人員	一般枠:男子65人・女子65人、海外帰国・在京外国人枠:30人									
基本情報	所在地	〒190-0012 立川市曙町三丁目29番37号	電話番号	042-524-3903	本情報	応募倍率	28年度	男子	5.02	29年度	男子	4.52	30年度	男子	
	アクセス	(1) JR立川駅、多摩都市モノレール立川北駅 バス(北町行立川国際中等教育学校下車)12分 (2) JR立川駅、多摩都市モノレール立川北駅 徒歩20分 (3) JR南武線西国立駅 徒歩20分						女子	6.34		女子	5.46		女子	
本情報	特色ある教育活動 (学校設定科目等)	① 教育理念「立志の精神」・「共生への行動」・「感動の共有」			報	前期課程	生徒在籍数			後期課程					
		② 6年一貫教育を通じた幅広い教養教育					478人(男子237人・女子241人)			460人(男子207人・女子253人)					
報	教育活動	③ 国際社会で活躍できる力を身に付けるための国際理解教育			学校行事	HR合宿(1年次)、英語合宿(2年次)、国内研修旅行(3年次)、英語発表会			宿泊防災訓練(4年次)、海外研修旅行(5年次)						
		④ 自己実現に向けた体系的なキャリア教育と計画的な進路指導				主な部活動			サッカー、バスケット、テニス、バドミントン、野球、ラクロス、弓道、吹奏楽、英語、茶道、科学						
		⑤ 第二外国語(フランス語、ドイツ語、中国語)、海外大学進学に向けた選択教科			校服	男子	制服	ブレザー(紺)	制服	女子	ブレザー(紺)				
					自律経営推進予算 30年度(単位:万円)	2,010	その他	体育祭(5月)、文化祭(9月)、合唱祭(2月)							
					学校評価	学校生活への満足度:生徒87%、保護者92%、授業に関する肯定的評価:生徒87%、保護者80%									
					ホームページ	http://www.tachikawachuto-e.metro.tokyo.jp/site/zen/									

目指す学校 国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する学校

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価									
目標①	「チーム立国」として教育目標の実現のために組織的な教育活動を展開する。 ①課題解決に向けた協働体制を強化した組織的な運営 ②企画調整会議、教科主任会議、P D C A会議の機能の充実 ③生徒による授業評価、学校評価等を活かした学校運営 ④若手教職員等のO J Tへの組織的支援体制の構築										
目標②	学力の三要素の育成を意識し、主体的・対話的な深い学びに基づいた学習指導を展開する。 ①新学習指導要領に基づいた6年間の体系的な教育課程を編成及び指導計画の作成 ②主体的・対話的な深い学びに基づいた学習指導の展開 ③学習環境の整備と自宅学習習慣の確立を図る指導の実践 ④難関大学入試に対応できる、教員の教科指導力の向上と授業										
目標③	生徒の国際理解を高める観点で、内容の充実を図り、国際理解教育を推進する。 ①協定に基づく姉妹校交流校の具体的な内容の構築 ②語学力検定試験受験に向けた指導の実施 ③大学と連携した取組 ④英検各学年の目標級の取得率の向上										

数値目標	今年度の数値目標の内容	27年度		28年度		29年度		今年度		31年度	32年度	33年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	難関国公立大学等合格者数	15	13	15	1	15	9	15		15	15	15
目標②	学校評価(生徒・保護者の満足度)	95%	90%	95%	90%	95%	90%	95%		95%	95%	95%
目標③	平均自宅学習時間(分)	170	100	150	143.4	180	155.9	180		180	180	180



国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する。

立志の精神

共生への行動

感動の共有

[三つの教育理念のもと、全ての教育活動を通して教育目標の実現を図る]

- ・ 学習指導 学力の三要素 主体的・対話的な深い学び
- ・ 進路指導の充実 生活指導の充実
- ・ 学校行事（体育祭・紫翠祭・合唱祭・宿泊行事・・・） ・ 部活動
- ・ 国際理解教育の推進

※学力の三要素

- (1) 基礎的・基本的な知識・技能
- (2) 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等
- (3) 主体的に学習に取り組む態度

- (1) **教育目標** 国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する。
- (2) **教育理念**
 - 立志の精神** 国際社会に生きていく人としての自覚をもち、自ら志を立て、未来を切り開いていく力を育成する。
 - 共生への行動** 国際社会にあって、自己の考えを明確にもち、表現できる能力を養うとともに異なる文化を理解し、尊重する態度を育成する。
 - 感動の共有** 学校教育のあらゆる場において、生徒の主体性を重んじ、達成感、連帯感を育成する。
- (3) **育てたい生徒像**
 - ① 幅広く学び、より豊かで深い教養を身に付けた生徒
 - ② 日本語への理解を深め、豊かな表現力をもつ生徒
 - ③ 将来、国際社会で活躍できる素養のある生徒